

飲酒運転の撲滅

県内の令和4年中の飲酒運転による人身交通事故発生件数は77件(前年比12件増)、死者数は6人(前年比4人減・全国ワースト5位)でした。過去5年の統計を見ると、飲酒運転は交通死亡事故を起こす確率が飲酒なしの場合と比べ、約5.5倍も高いです。「飲酒運転三ない運動」「ハンドルキーパー運動」を推進し、飲酒運転のない社会を目指しましょう。

飲酒運転三ない運動

- ・飲んだら運転しない
- ・運転するなら飲まない
- ・運転する人には飲ませない



ハンドルキーパー運動

自動車で飲食店に行き飲酒する場合に、仲間同士や飲食店の協力を得て、酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人が仲間を自宅まで送ることで、飲酒運転事故を防止する運動です。



闇バイトに注意

闇バイトとは、犯罪組織の手先としてニセ電話詐欺や強盗の実行犯などの犯罪行為をするアルバイトのことです。SNSやインターネット掲示板などで「短時間・高収入」といった甘い言葉で募集しています。

闇バイトに手を出してしまうと

やめたいと思っても、応募のときに顔写真や住所などの個人情報を送っているため、「家に行く」「家族に危害を加える」などと犯罪組織から脅され、逮捕されるまでやめられません。逮捕された後に待ち受けているのは、刑事罰や被害者への損害賠償です。

闇バイトに手を出さないために

アルバイトを探すときは、「高額」「即日現金」「高額即金」「副業」「運び屋」「書類を受け取るだけ」などの言葉に注意してください。

申し込むときに匿名性の高いアプリをインストールするよう言われる場合は、闇バイトの可能性ががあります。怪しいと思ったら、友人や家族、警察に相談してください。

つちうら防災ノート

固防災危機管理課 (☎826-1111 内線2271)

線状降水帯について学ぼう

◆「線状降水帯」とは

次々と発生した積乱雲が長い列をなして、数時間にわたって通過または停滞し、ほぼ同じ地域に長時間強い雨を降らせる雨域のことです。

国内では、線状降水帯の発生により、24時間で約500ミリもの雨が降り、河川の氾濫や土砂災害などが発生して、多くの人命が失われるなど甚大な被害が起きています。

◆「線状降水帯」への対応

気象庁では、線状降水帯による大雨の可能性がある場合に半日程度前から気象情報で呼びかけを行っています。呼びかけがあった場合、ハザードマップや避難経路の確認など、避難への心構えをするようにしましょう。

また、大雨により急激に状況が悪化するおそれがあります。気象庁ホームページのキキクル(危険度分布)や河川の水位情報などの情報を確認し、少しでも危険を感じた場合には、避難情報などを待たずに、迷わず安全な場所へ避難してください。

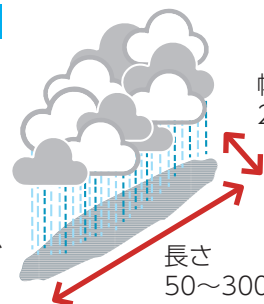
線状降水帯

積乱雲が次々と発生し、長い列(線状)になる

幅
20~50km
程度

同じ場所で
長時間強い雨が
降る

長さ
50~300km程度



土浦市の防災情報はこちら
(ハザードマップ、キキクルなど) ▶



防災クイズ

土石流(山や川の石・土砂が大雨などにより、水と一緒に激しく流れ下る現象)の流れる速さは、時速何km程度でしょうか？

答えは17ページ最下部にあります。

